



平成 22 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社データホライゾン
代 表 者 名 代表取締役社長 内 海 良 夫
(コード番号：3628 東証マザーズ)
問 合 せ 先 広報室長 平 泰 之
(TEL 03-3201-0511)

合併による会社設立に関するお知らせ

株式会社データホライゾンは、平成 22 年 11 月 12 日開催の取締役会において、以下の通り、保健指導を行う会社の設立にあたり出資する旨決議し、設立が完了いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併による会社設立の目的

当社の保健事業支援サービスを活用し保健指導を行う株式会社 DPP ヘルスパートナーズ（以下 DPP ヘルスパートナーズ）を、国立大学法人広島大学大学院保健学研究科の森山美知子教授、DPP ヘルスパートナーズ 代表取締役社長 片岡初代氏、株式会社中国放送と設立いたしました。

DPP ヘルスパートナーズは、森山美知子教授の研究成果を活用し、慢性疾患の重症化・再発予防を目的とした保健指導を糖尿病の患者を対象に開始し、その他の慢性疾患に展開してまいります。

当社は DPP ヘルスパートナーズを通じて、医療費の適正化と QOL（生活の質）の向上を図ってまいります。

2. 合併会社の概要

(1) 名 称	株式会社 DPP ヘルスパートナーズ
(2) 所 在 地	広島市南区京橋町 8 番 18 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 片岡 初代
(4) 事 業 内 容	慢性疾患管理 慢性疾患管理に関わる人材の育成
(5) 資 本 金	42,000,000 円
(6) 設 立 年 月 日	平成 22 年 12 月 6 日
(7) 決 算 期	3 月
(8) 純 資 産	42,000,000 円
(9) 総 資 産	42,000,000 円
(10) 出 資 比 率	当社：47.6%、株式会社中国放送：45.2%、その他個人 2 名：7.2%

3. 日程

平成 22 年 12 月 6 日 株式会社 DPP ヘルスパートナーズ設立
平成 23 年 3 月期（予定） 慢性疾患に関する保健指導の実施

4. 今後の見通し

株式会社 DPP ヘルスパートナーズは当第 3 四半期会計期間より当社の持分法適用会社となります。なお、本件の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

株式会社データホライゾンが保健指導の新会社を合併で設立

ー 広島大学の研究成果とデータホライゾンのレセプト分析技術の コラボレーションで慢性疾患の重症化を予防 ー

株式会社データホライゾン（広島市西区、代表取締役社長 内海良夫、以下 データホライゾン）は、当社の保健事業支援サービスを活用し保健指導を行う株式会社 DPP ヘルスパートナーズ（広島市南区、代表取締役社長 片岡初代、以下 DPP ヘルスパートナーズ）を、国立大学法人広島大学大学院保健学研究科の森山美知子教授、DPP ヘルスパートナーズ 代表取締役社長 片岡初代氏、株式会社中国放送と設立いたしました。

DPP ヘルスパートナーズは、森山美知子教授の研究成果を活用し、慢性疾患の重症化・再発予防を目的とした保健指導を糖尿病の患者を対象に開始し、その他の慢性疾患に展開してまいります。

当社は DPP ヘルスパートナーズを通じて、医療費の適正化と QOL（生活の質）の向上を図ってまいります。

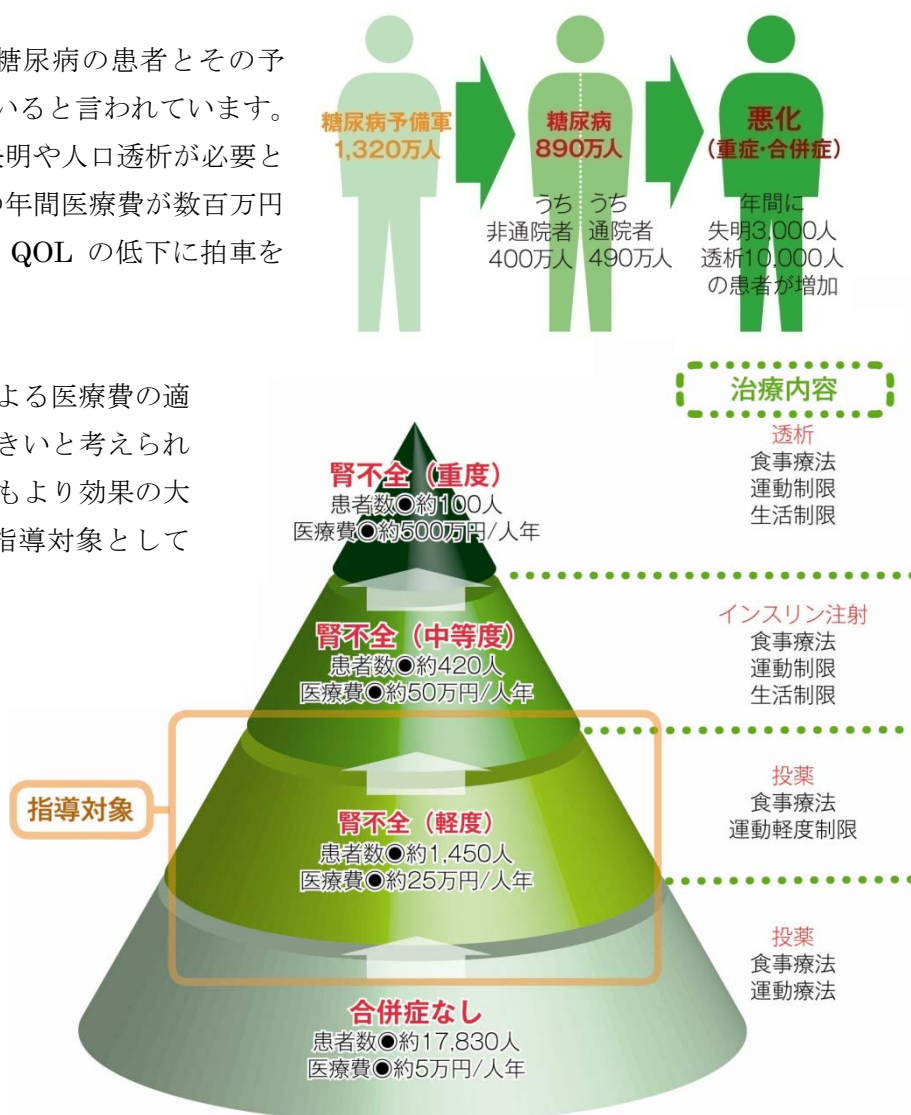
■糖尿病から重症化を予防

慢性疾患のひとつである糖尿病の患者とその予備軍は、日本に約 2,210 万人いると言われています。

糖尿病は重症化に伴い、失明や人口透析が必要となり、また患者一人当たりの年間医療費が数百万円にのぼり、医療費の高額化、QOL の低下に拍車をかけているのが現状です。

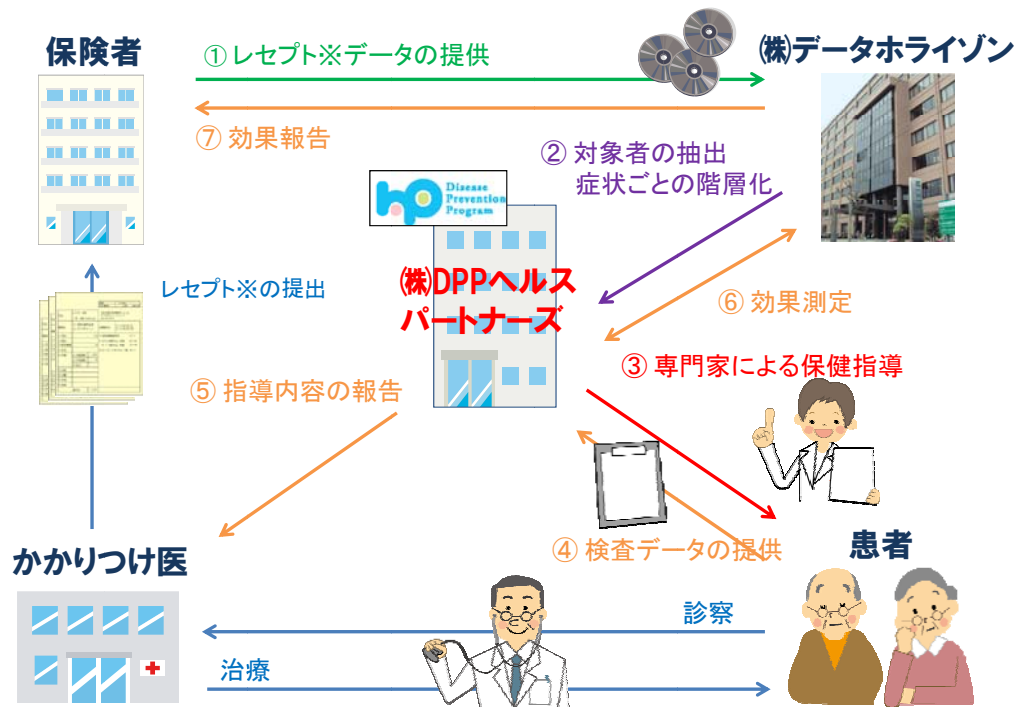
当社はまず、重症化予防による医療費の適正化、QOL 向上の効果の大きいと考えられる糖尿病に注目し、その中でもより効果の大きい軽度から中等度の方を指導対象として事業を開始します。

※右の図は、重症化予防サービス事例におけるデータを 10 万人規模に換算したモデルケースです。
（平成 22 年 10 月末分析値）



■重症化予防サービスの内容

当社は、保険者の依頼により、重症化予防サービスを行います。このサービスは、単体での提供、ジェネリック医薬品通知サービスのオプションとしての提供を行ってまいります。



(※レセプト（診療報酬明細書）とは、薬・処置・検査などを点数化して医療費を計算したものです)

重症化予防サービスは、①レセプトデータを活用し②「集団の特定（対象者の抽出）」→「階層化（症状ごとに区分）」→③「指導（専門家による保健指導）」→⑥「効果測定」→「医療費の適正化、重症化予防・遅延の評価（継続的な再評価）」のプロセスで行います。

このうち、「集団の特定（対象者の抽出）」は当社のレセプト分析技術により行い、「指導」については専門家による知識・ノウハウが必要なため、DPPヘルスパートナーズが行います。

「指導」は、広島大学作成の「重症化予防プログラム」に基づき、専門家（保健師・看護師）が患者に面談や電話による指導を行い、生活習慣の改善を促します。

■合併会社の概要

商 号	株式会社 DPP ヘルスパートナーズ
所 在 地	広島市南区京橋町 8 番 18 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 片岡 初代
事 業 内 容	慢性疾患管理 慢性疾患管理に関わる人材の育成
資 本 金	42,000,000 円
設 立 年 月 日	平成 22 年 12 月 6 日
出 資 比 率	(株)データホライゾン : 47.6% (株)中国放送 : 45.2% その他個人 2 名 : 7.2%

■今後の事業展開

DPP ヘルスパートナーズを利用したサービスは、来年度より中四国地方の国民健康保険を中心に提供を開始し、全国への展開を目指してまいります。

当社は、レセプトデータを活用した保健事業支援のためのシステムおよびデータを提供してきましたが、今回の DPP ヘルスパートナーズ設立を機に保健事業に本格着手し、サービス内容を充実させることで事業全体の発展を目指してまいります。

◆ 本資料に関するお問合せ先 ◆
株式会社 データホライゾン 広報室
TEL : 03-3201-0511

以上